

ステージ通信

Q

Vol.8 2005〔春〕

◇Resonance in HIBIKI HALL

**ものさしを取り払って
ひそやかな響きに耳を開く**
鍵盤楽器奏者／小林道夫

◇特集

北九州芸術劇場 2005年度 ラインナップ
オススメ作品判定チャート

◇Pre-stage Voice

**想像力の翼で舞台を飛び・駆ける
フシギ楽しい「水と油」の世界**

◇Relay Essay

芹川 藍
劇団 青い鳥
「シンデレラ ファイナル」演出

Stage-Preview
Calendar of Program



人は色んなものさしを知らず知らず持っているものです。ピアノというと私達は、普段耳にするピアノを普通なんだと思っています。でも、ピアノが出来た頃の音色というのは、チェンバロとあまり変わらないもので、干ツアルトの頃、18世紀中ごろまでのピアノというのはそうでした。その長所は、何より音色に透明感があることで、低音に到るまで非常にクリアな音がします。ただ、金属のフレームが入って強化された近代以降のピアノと違って木製ですから、ピアノのように腕力が使えない。余りに力をいれ過ぎると楽器を傷めてしまいます。ですから、音量もずっと小さい。現代のピアノに慣れてしまっている人にとって、こういうへひそやかな

ひそやかな音に耳が開いていく

チェンバロから現代のピアノにいたるまで、様々な姿を変えてきたピアノ。その多彩な音色は今も生き続けているのです。日本を代表する鍵盤楽器奏者、小林道夫氏の湯布院のアトリエには、チェンバロ、クラヴィコード、19世紀のピアノ、モダン・ピアノが静かに佇む。美しい音色と共に味わったのは、ゆるやかに解放される感覚の心地よさでした。



ものさしを取り払って
ひそやかな響きに耳を開く

Resonance in
H I B I K I
H A L L

鍵盤楽器奏者 小林道夫

現代って、外へ出ると身構えなきゃいけないでしょ。ドイツ北西部のデトモルトに留学していた頃、レッスンに通っていた先生の家の行き帰りにトイトブルクの森を通るんですが、ある時、森を歩いていると、自分の体の鎖が脱げていって、本来持っている感覚が解放された感じで、とても素朴な解放された感じに包まれたのです。そんな体験を得るのがどんなに難しくなっているというのを感じていました。湯布院に住むようになってそ

トイトブルクの森で

現代って、外へ出ると身構えなきゃいけないでしょ。ドイツ北西部のデトモルトに留学していた頃、レッスンに通っていた先生の家の行き帰りにトイトブルクの森を通るんですが、ある時、森を歩いていると、自分の体の鎖が脱げていって、本来持っている感覚が解放された感じで、とても素朴な解放された感じに包まれたのです。そんな体験を得るのがどんなに難しくなっているというのを感じていました。湯布院に住むようになってそ

響ホールフェスティバル
2005へバロックの街
ウィーン

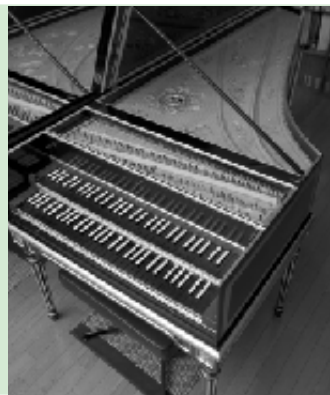
ういう感覚をいくらか取り戻したかな、と少しホッとしているんです。ここにある1830年頃に作られたタイヒマンというウィーンのフォルテピアノ、こういう古い時代の楽器を弾いていると、その時代の作曲家達の香りがふわっと立ち上ってくるようです。シベルトなんか友人達と楽しんでいたその空気が伝わってくるような気がするんですね。これは今のピアノだけ弾いていたらきうと分らなかった感覚だと思っています。

へバロックの街 ウィーンという今回のテーマには、ハプスブルク王朝が築き上げたバロック芸術という華麗さの中で、宮廷音楽が華開いたウィーンに関連する様々な要素が含まれています。バロックという言葉に、いびつで、ねじまがつて吹き出すエネルギーという意味があるのをご存じですか。美術で、例えばキリストの磔刑の絵なんか比べてみるとゴシックの直線的なものではなくて、非常に生々しい。バロック宮廷の祝祭のメニューなんかもう食べ過ぎる感覚で、どこかやりすぎてしまうような沸騰がバロックにはある。表現欲求のエネルギーは外側に向かう落差の激しいコントラストとは別に、繊細な表現に心の内面を表すような方向にも向

チェンバロ

(harpsichord英、Klavcimbe独、clavicin仏、clavicembalo伊)

16-18世紀に最も栄えた鍵盤楽器で、形状こそ現在のグランドピアノに似ているがピアノともクラヴィコードとも発音機構が違っていることで識別される。ピアノ、クラヴィコードは弦を叩くのに対し、チェンバロはプレクトラムと呼ばれる爪(多くは鳥の羽の軸を用いる)で弦を拭く。最も単純な楽器では1鍵に対して1本の弦とジャック(弦を引掻く爪のついた垂直に上がる棒)を備えるだけで、小型で持ち運びも可能である。18世紀の北部ヨーロッパの典型的なチェンバロは3つのストップと2段の鍵盤を持つ。ストップの操作によって1本から3本までの弦を適宜選択して演奏することが出来、数種類の音色を作り出すことが可能である。しかしタッチによる音量の変化は期待できない。ストップによる強弱変化と、和音の数によってのみ可能となる。バロック時代の音楽においてチェンバロは、楽曲の内声部と低声部がはっきりひき分けられることから、独奏楽器としても、また室内合奏用としても王者的存在だった。



響ホールフェスティバル2005

～バロックの街 ウィーンの息吹～

5/14(土) 15:00開演
(14:00開場)

ウィーンの息吹

W.C.プリント:葬送行進曲
J.シュトラウス:ピツィカート・ポルカ
ワルツ「春の声」
アンネン・ポルカ 他
F.シューベルト:ピアノ五重奏曲 イ長調作品114
「ます」D.667
W.A.モーツァルト:第13番ト長調
「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
K.525より

ウィーン八重奏団、田部京子 (Pf)

指定席／前売4,000円 (当日4,500円)
一般／前売3,500円 (当日4,000円)
学 生／前売1,500円 (当日2,000円)

発売中 Pコード 194-834 Lコード 87595

◆通し券 (前売りのみ) 指定席／9,500円 一般／8,000円 学 生／3,500円

※前売りで完売した場合、当日券は販売致しません。
●予約・問合せ (財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-662-3025



ウィーン八重奏団

1947年、当時ウィーン・フィルのコンサートマスターだったヴァーリー・ボスコフスキーと主席クラリネット奏者だったアルフレート・ボスコフスキーの兄弟を中心に結成。ヴァイオリン2、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの弦5人と、クラリネット、ホルン、ファゴットの管3人からなる。今日まで、ウィーン・フィルの伝統奏法を身につけた名手によって受け継がれ、現在も、コンサートマスターのヒンク、主席チェロ奏者のドレシャス、ソロ・クラリネット奏者のシュミードルなど、ウィーン・フィルの顔といふべき名手たちがメンバーに加わっている。



チー・ユン (ヴァイオリン)

韓国ソウル生まれ。8歳の時ソウルのコリアン・タイムズ・コンクールで優勝。13歳で渡米、ジュリアード音楽院に進学。1988年ジュリアード協奏曲コンクールに優勝。翌年ニューヨーク・デビュー。名教師ロシー・ディレイの他フー・カン、F.ガリミエ、A.シュナイダー等に師事。全米を中心として欧州、韓国でのリサイタル、音楽祭への出演も相当数に上る。1990年ジュリアードから派遣され初来日。1992、93年PMF音楽祭に協奏曲のソロistとして2年連続出場。1992年初の全国ツアーを行い、1994年N響等との共演を含む2度目の全国ツアーを行った。現在シンシナティ音楽大学等の非常勤また客員教授として後進の指導にも当たっている。



田部京子 (ピアノ)

函館市出身。東京芸術大学附属高校在学中、史上最年少で日本音楽コンクール第1位に輝く。東京芸術大学進学後、文化庁派遣芸術家在外研修員としてベルリン芸術大学に留学、同大学院修了。その後、ミュンヘン国際音楽コンクール第3位をはじめ数々の国際コンクールで輝かしい成績を収め、バイエルン放送交響楽団など欧米各国のオーケストラと共演を重ねる。国内でも主要オーケストラとの共演やリサイタルに加え、CDも多数リリースしており、日本を代表するピアニストの一人として高い評価と人気を誇る。

5/20(金) 19:00開演
(18:00開場)

東から西へ ～古典派からロマン派、 そして現代～

W.A.モーツァルト:ピアノ連弾ソナタ ヘ長調K.497
R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調作品18
F.ブーラン:六重奏曲

小林道夫 (Pf)、チー・ユン (Vn)、江口玲 (Pf)、
佐久間由美子 (Fl)、小林裕 (Ob)、高橋知己
(Cl)、菅原恵子 (Fag)、西條貴人 (Hrn)

指定席／前売3,500円 (当日4,000円)
一般／前売3,000円 (当日3,500円)
学 生／前売1,500円 (当日2,000円)

5/21(土) 15:00開演
(14:00開場)

小林道夫プロデュース 鍵盤楽器の歴史 ～弦、管楽器を加えて～

○クラヴィコード
J.S.バッハ:平均律クラヴィア曲集第1巻より
前奏曲とフーガ第1番 ハ長調BWV.846 他

○チェンバロ
J.S.バッハ:「音楽の掬げもの」より
フルート、ヴァイオリンと通奏低音のための
トリオ・ソナタ ハ短調BWV.1079 他

○ピアノ
J.M.フンメル:「軍隊」七重奏曲 (セブテール・ミテール)
ハ長調 作品114

小林道夫 (Pf, Cemb)、佐久間由美子 (Fl)、
景山誠治 (Vn)、平井志郎 (Tp)、高橋知己 (Cl)、
板谷宏美 (Ob)、多田敦美 (Ob)、山本徹 (Vc)、
吉田秀 (Cb)

指定席／前売3,500円 (当日4,000円)
一般／前売3,000円 (当日3,500円)
学 生／前売1,500円 (当日2,000円)



江口玲
(ピアノ)



佐久間由美子
(フルート)



景山誠治
(ヴァイオリン)

らしいでしょうか。チェンバロと違って弦をハジクのではなくて、弦に触れて音を出すので、鍵盤を押している時は音が鳴っていない。放すと音が止むという今のピアノに近い特性を持っています。演目には、祖父父子の作品に加えて

70年以上生きてきて、楽譜のこちら側も20世紀のハバート・ハウエルズを取り上げます。初めて楽器の音を耳にするという方もいらっしやるでしょうか、少しお話も交えて考えています。

裏側にあるものがよく見えて来たかなと感じます。作曲家がその曲を書いた時の匂い、年輪を感じさせられるような演奏が出来たらと思っています。

取材文／中村雅子 撮影／新出真

1日目はJ・シュトラウスの華やきやシューベルト、モーツァルトといったウィーンの息吹きを満喫するプログラムでウィーン八重奏団と田部京子さんの演奏会。私は後半2日間に参加するんですが、その1日は現代のピアノとヴァイオリン、管楽器によるデュオと室内楽です。昨年の清里音楽祭で一緒して、凄く大きなスケールを持った素晴らしいピアノリストだと感じた江口玲さんとのモーツァルトの連弾ソナタやヴァイオリンのチー・ユンさんと江口玲さんのR・シュトラウスのヴァイオリンソナタ。R・シュトラウスはドイツの作曲家ですが、実は彼はモーツァルト演奏家として非常に活躍した人なんです。モーツァルトの作品にはどこか聖と俗が割り切れずに混じりあっているようなところがありますよね。このヴァイオリンソナタは彼の唯のヴァイオリンとピアノの作品なんです。特に第2楽章など官能的でありながら繊細さを秘めた凝った細工の美しい曲です。そしてフランス近代のブーランの六重奏曲。これは見意外な取り合わせに見えますが、作品の屈託のなさ、次から次へと笑わせてくれるような娯楽的な雰囲気というのが、どこか通じるものがあると思っています。最終日は私が曲目を組ませてもらい、今回はクラヴィコードとチェンバロに現代のピアノや弦・管楽器を加えて、それぞれの響きの良さや違いを

味わって頂きたいと思っています。

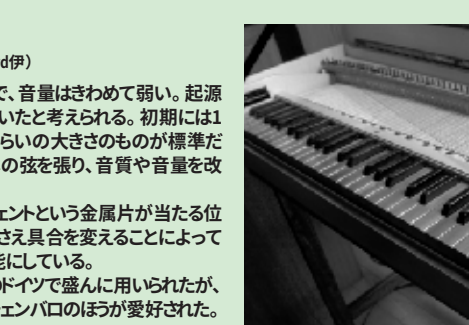
チェンバロは室内乐的にあわせやすい、実にいい響きがします。アンサンブルのまとめ役みたいな感じですね。鍵盤から繋がったレバにつけられた小さな爪が弦を弾いて音を出すので、ハジかれた音の音色や音量を手許の鍵盤で変えることができます。そこでオルガンのようにストップで音色の変化をつけたり、2段鍵盤、3段鍵盤にして、一つの旋律を複数の鍵盤で同時に響かせることで音量を増したり、あるいは上と下の段で違った旋律を奏でたり、その組み合わせによって実に多くの事が出来ます。大ッハテレマンといったバロックの作曲家の他に、20世紀に作曲されたフローラン・シュミットの作品を入れています。

クラヴィコードは、へ弱音の範囲での豊かな音量の変化」といった

誰かの言葉に「ほほえみを浮かべながら涙の向こうに昔の栄光を懐かしんでいる」とあるので、すが、ウィーンという街にはバロック様式の数々の建物と共に、そこで沸騰した宮廷文化の香りを残す独特の空気があります。今回の3日間のプログラムは、17世紀の大ッハから1983年に亡くなったハウエルズまで、様々な時代や国の作品が、時を超えてこういうテーマで並ぶ面白さがあると思います。

魅力

チェンバロ、クラヴィコード、その違いと



小林道夫 (ピアノ/チェンバロ)

東京芸術大学学理科卒業。ドイツのデトモルト音楽大学に留学し、幅広く研鑽を積む。チェンバロ、ピアノ、室内楽、指揮など多方面にわたり活躍し、特にJ.S.バッハ、モーツァルト、シューベルトの解釈及び演奏では最高の評価を得ている。伴奏者としての活躍は、世界的名伴奏者であったジェラルド・ムーアに比肩するとまで言われ、これまでにフィッシャー・ディスカウ、エルンスト・ヘフリガー、ジャン・ピエール・ランパルなどと内外で共演。近年はクラヴィコードやシューベルト時代のフォルデピアノを使っているコンサートにも力を入れている。1970年第1回サントリー音楽賞 (当時は鳥居音楽賞)、1972年ザルツブルク国際財団モーツァルトデウム記念メダル、1979年モービル音楽賞を受賞。現在、大阪芸術大学大学院客員教授。

舞台裏や裏方の仕事に興味のある人は、劇場バックステージツアー（3ヵ月に1回程度実施・事前申込み制）にぜひご参加ください。普段は見られない裏の裏まで見ることができますよ。

「付き馬屋おえん」
—女郎蜘蛛はわらう—
出演：山本陽子・若林豪ほか
9月28日（水）大ホール

翻訳劇「ドレッサー」
出演：平幹二郎・西村雅彦ほか
9月20日（火）・21日（水）大ホール
老シェイクスピア俳優とその衣装係。
舞台裏の人間模様を描いた名作。

「おんなの落語」
出演：木の実ナナほか
7月18日（祝・月）・19日（火）
中劇場 →詳細はP10



TYPE
A

G2 Produce 企画
作：後藤ひろひと 演出：G2
2月 中劇場

富良野塾公演2005
「地球、光りなさい!」
作・演出：倉本聰
出演：富良野塾
12月12日（月）中劇場

子どものためのシェイクスピア
「尺には尺を」
作：W.シェイクスピア 演出：山崎清介
7月24日（日）
中劇場 →詳細はP12



撮影：石川純



撮影：谷古字正彦

日韓友年2005記念事業
「その河をこえて、五月」
作・演出：平田オリザ 作：金明和
出演：李炳熹 6月11日（土）・12日（日）
中劇場 →詳細はP12



北九州アジアパフォーミングアーツフェスティバル

北九州芸術劇場プロデュース
「ルル ～破壊の微笑み～」
作：F・ヴェデキント
構成・演出：白井晃
《東京公演》4月8日（金）～17日（日）
《松本公演》4月23日（土）・24日（日）→詳細はP10

リーディングシアター 小劇場
国内外の現代演劇の魅力ある戯曲をリーディングで紹介するシリーズ。年3～4回を予定しています。

TYPE
B

平成17年度公共ホール
演劇製作ネットワーク事業
「イッセー尾形の作り方」
出演：イッセー尾形ほか 演出：森田雄三
9月17日（土）～19日（祝・月）中劇場

イッセーさんが一般の人々と一緒に芝居を創ってみようという大胆企画。森田雄三氏の演出と相まってどんな芝居が生まれるのか、乞うご期待!



イッセー尾形
一人芝居
出演：イッセー尾形
演出：森田雄三
1月 中劇場



シティボーイズミックス PRESENTS
「メンタル三兄弟の恋」
出演：シティボーイズほか
5月24日（火）・25日（水）
大ホール →詳細はP10

昨年の公演より

TYPE
C

北九州を拠点に活動する若い演劇人の作品が観たい人は、Next Generation's Theater（4月・詳細はP11）やシアターラボ2006などをチェックしてみてください。

第13回
北九州演劇祭
9月～11月
劇団ラッパ屋公演
2月 小劇場
南河内万歳一座公演
2月 小劇場

〈提携公演〉
青年団「S高原から」
作・演出：平田オリザ 7月24日（日）小劇場
→詳細はP11

北九州芸術劇場・飛ぶ劇場共同製作「IRON」
作・演出：泊篤志 10月 小劇場
1999年初演、2000年の第44回岸田國土戯曲賞
最終候補作となった「IRON」、待望の再演。

劇団青い鳥30周年記念公演
「シンデレラ ファイナル」
作：市堂令
演出：芹川藍
5月22日（日）
中劇場 →詳細はP11



TYPE
D

水と油「不時着」
作・演出・出演：水と油
6月4日（土）
中劇場



撮影：石川純

ダンスラボ05 発表公演
講師：砂連尾理＋寺田みさ子
9月3日（土）・4日（日）小劇場

山海塾 公演
演出・振付・デザイン：天児牛大
3月 中劇場

白井剛＋伊藤キム
「禁色」
構成・演出・振付：伊藤キム
出演：白井剛・伊藤キム
7月3日（日）中劇場
→詳細はP11



撮影：山口遊

TYPE
E

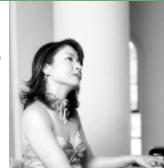
観るだけでなく舞台上に立ってみたい人は、合唱物語「私の青い鳥」（7月・詳細P12）やパントマイムフェスティバル（10月）などに参加してみませんか?

「月猫えほん
音楽会2005」
演出：吉澤耕一
企画・構成：能祖将夫
7月27日（水）中劇場
→詳細はP12

G2 produce Summer Special
「おじいちゃんの夏」
作・演出：G2
8月5日（金）～7日（日）
小劇場 →詳細はP12



仲道郁代の「ゴメン！
遊ばせクラシック」2005
出演：仲道郁代ほか
演出：内藤裕敬
8月27日（土）中劇場
→詳細はP12



TYPE
F

名優の演技をじっくりと味わう

カーテンコールで手が痛くなくても拍手し続けたことがある
はい いいえ

人生は辛いよりスバラシイ!と思うことの方が多い
はい いいえ

割とミーハー
はい いいえ

嬉しいことがあると必ず誰かに報告する
はい いいえ

START

作家や演出家の仕事にうなる

映画は監督の名前で選ぶ
はい いいえ

笑いにはこだわりがある
いいえ はい

ベストセラーの本はチェックする方
はい いいえ

北九州芸術劇場、2005年度のラインナップが発表されました。現代演劇からコンテンポラリーダンス、歌舞伎や狂言まで、今年も幅広いラインナップです。今回、編集部の独断によるオススメ作品判定チャートを作ってみました、もちろん、結果はみなさんのホントの好みと違うこともありますが、これをきっかけに試してみてはいかがでしょうか?

お気に入りを見つけるとそれ以外目に入らないことが多い
いいえ はい

笑いへのこだわり度をさらに深める

実は演劇はそんなに好きではない
はい いいえ

“劇団”という創作集団ならではの個性を堪能する

アートやデザインの作品展によく行く方
はい いいえ

ひとりででかけることが多い
はい いいえ

ダンスの幅広さを体験する

うちの子（孫・姪・甥など）もそろそろ劇場デビューだな
いいえ はい

子どもが楽しんでいる隣で自分も目の前の世界に夢中になる

自分が育った国や周りの国の伝統文化に興味がある
いいえ はい

日韓の伝統芸能に触れる

北九州芸術劇場2005年度ラインナップ

Q 編集部独断

オススメ作品
判定チャート

2005年3月現在の情報です。まだまだ注目の作品も登場します。公演日程などは変更の場合もございますので、予めご了承ください。

〈提携公演〉松竹大歌舞伎
「市川海老蔵襲名披露」公演
出演：市川團十郎・市川海老蔵 ほか
9月8日（木）大ホール →詳細はP10

万作の会 狂言公演
出演：野村万作・野村萬斎 ほか 11月

北九州アジアパフォーミングアーツフェスティバル

日韓友年2005記念公演金梅子・創舞芸術院舞踊公演
「沈清—シムチョン—」
構成・演出・振付：金梅子 出演：金梅子・創舞会 ほか
4月20日（水）中劇場 →詳細はP10

韓舞2005
「白い道成寺」 出演：金利恵 11月 中劇場



TYPE
G



本名：高橋 淳。神奈川県出身。学生時代より日本マイム研究所にてマイムを始める。並行してダンサーとしても活動。ソロ作品を発表するほか岩渕多喜子、伊藤キムらの公演にも多数出演。その身体性の高さは多くの観客を魅了している。「水と油」創立メンバー。

じゅんじゅん

Q まず、不思議なグループ名の由来と、皆さんが創られる作品の特徴を教えてください。

じゅんじゅん 『水と油』は本来混じらないものですね？ マイムとダンスとお芝居という一見混ざらないものを共存させられるのか、混ぜる方法はあるのか、それを探してみようという思いが出自の違う僕らが集まったときにあってそれがそのままグループの名前になったんです。

おのでらん 特徴は台詞がないこと。逆に言えば、他の想像力を刺激できる表現なら何でも取り込んで作っていく、という感じです。とにかく観る方の想像を掻き立てられるよう、試行錯誤を重ねて。



想像力の翼で舞台を飛び・駆ける

フシギ楽しい



Pre-Stage Voice

開演ブザーを待ちながら

◀ いきなり3階まである劇場に進出してから、ハドルが高い公演でした。それと飛行機に乗るシーンがあるんですが、あれは僕と小野寺君がまだ日本マイム研究所にいたころ創ったモチーフで。おのでらん 僕はそれが大っ好きだったんですよ。その創作があまりに楽しくて、高橋さんが研究所をやめる時に『もったいない！ もっと一緒に面白いもの創ろうよ』と誘ったのが水と油を作るきっかけでもあったし。あ何の色臭い出して来たら笑。それを取り入れたくて、それでタイトルも『不時着』になったんだ。

Q 公演に先駆け、4月にワークショップもして頂きますがこれ

じゅんじゅん 結果、高い所から見下ろす視点を意識したり、立体的な創作になりました。初めての方もスッと入り込める、それでいて僕らも遠慮していない、好きな作品のひとつです。それを今回みたいに再演できるのはうれしいし、回を重ねると僕らもより自然に舞台上で生きられ、作品も成長する手応えが確実にあるんです。それを北九州のお客様にも一緒に感じて頂けたらうれしいですね。

「水と油」の世界

まで九州での手応えはいかがでした？

おのでらん 北九州は初めてですが、前に福岡でワークショップをやった時は「元氣いいなあ」という印象で。僕らは上手くコミュニケーション取れないときもあるんですが(笑)、助けて頂いたりぐうぐう打ち解けた空気を醸し出して下さる、ちよっと外国？というぐう開放的でした。

じゅんじゅん ワークショップは『何かを学ぼう！』という方たちが集まる場ですよ。その中で面白い個性との出会いは、僕らにとってもエネルギーをもらう良い機会、自分たち

本名：小野寺修二。北海道出身。演劇活動を経て日本マイム研究所に入所。佐々木博康氏にマイムを師事する。在所中にアジアマイムフェスティバルなどに参加。1995年に独自のマイムをめざし、じゅんじゅん・ももこんと共に「水と油」を結成する。

おのでらん

Q 作品創りの手順のようなものは決まっているのですか？ 4人の中で役割分担はあるのでしょうか？

じゅんじゅん 考えは4人バラバラなので、方向性を決める意味でもイメージを喚起する言葉、タイトルをまず決めます。そこから動きを出し合っていく。ベースは小野寺君が創る演劇的なモチーフと、僕が創る動き的なモチーフ。そこから皆の意見を取り込んで、シーンを組み立てていきます。音楽も2人で持ち寄ることが多いです。

ももこん 演劇なら物語、ダンスならテクニクというポイントがあるとする、水と油の作品には、緩急、つまりメリハリやリズムが大切なポイントになるんです。シーンとシーン、

動きと動きを繋げるとき、私はそこに重点を置いて考えています。

すがぼん 僕は出来上がりに近いところまで、全体を見て意見を言う。一番観客に近いポジションですね。そこ分りにくいかも、とか「笑いが足りないんじゃない？」みたいな笑。

じゅんじゅん 舞台上では一切台詞は使いませんが、創る過程では言葉が非常に重要なんです。話し合いながら共有したイメージを、全員で体で表現してみる。そこに音楽を加えて修正し、新たに生まれたお話を次のシーンに繋げて……と本当に本番直前まで延々と作品を、揉む作業が続けます。僕らはいわば共犯関係。だからシーンや動きの意味、どう見えているかなどお互いにながちり握るため、時間はかかる。毎回、本当に直前まで完成型は見えませんが、

『不時着』創作の裏には「水と油」結成秘話が！

Q 今回、北九州芸術劇場中劇場で上演して頂く『不時着』は、01年東京グループ座初演の作品。創作過程で印象に残っていることを伺いたいです。

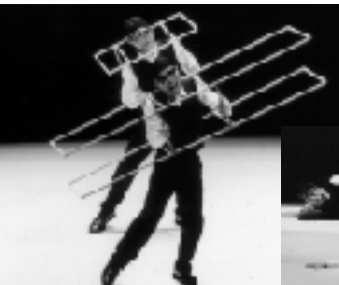
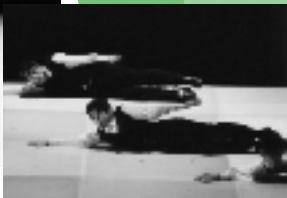
おのでらん 集団としては、“乗るか反るか”の時期でした(笑)。

じゅんじゅん それまで客席1000程度の小空間でやっていたのに、

にもそういう渴望感は常にあるし、それを再確認し、僕らと並行して走る人たちに会えるんです。その出会いを、今回も楽しみにしています。

取材文／尾上そら 撮影／加藤幸広

Mizu to Abura



©石川 純

水と油「不時着」

日時 6/4(土) 18:00開演 (17:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

●作・演出 水と油
●出演 じゅんじゅん・ももこん・おのでらん・すがぼん

●料金 全席指定 3,500円

発売中 Pコード 358-681 Lコード 86288



本名：藤田 桃子。岡山県出身。幼少より音楽活動を始め、1994年に日本マイム研究所に入所。95年の「水と油」結成より参加する。唯一の女性パフォーマー。舞台上で彼女が見せるシニカルな表情は、観る者の心を不思議と惹きつける。

ももこん

すがぼん

本名：須賀 令奈。東京都出身。日本マイム研究所を経て、退所後はマイム活動に並行しテレビ・CMなどソロ活動も展開。1998年より「水と油」に参加。コミカルな演技には定評がある。03年、東京都江戸川区より文化奨励賞受賞。





©AWANE OSAMU

白井剛+伊藤キム 「禁色」

伊藤キム 初登場は必見新作

コンテンポラリーダンスの最前線を走る伊藤キムと白井剛による注目の初デュオ作が北九州にも登場！今回ふたりが踊るのは、三島由紀夫が51年から53年にかけて発表した長編小説「禁色(きんじき)」に伊藤キムが触発され構成・振付ける新作。同様に「禁色」をモチーフとして土方巽と大野慶人が59年に発表した同名の作品は、「舞踏」の始原とも言われています。舞踏の始原ともターゲットとしている伊藤キムがどう構成、振付けるのか、また白井剛とどう踊るのか、非常に注目される公演です。

日時 7/3 (日) 15:00開演 (14:30開場)

※終演後アフタートークあり

北九州芸術劇場 中劇場

●構成・演出・振付 伊藤キム
●出演 白井剛、伊藤キム

●料金 全席指定 3,500円

一般発売 5/1 (日) Pコード 360-430 Lコード 88130

北九州芸術劇場

Next Generation's Theater 2005

北九州芸術劇場が2年目にして、早くも将来をにらんだ次世代育成企画が登場。将来が期待される20代のクリエイター4人の作品を、劇場の若手スタッフと共に創り上げていくというもの。ここには、新しい力がかこめられています。これからの北九州の演劇シーンを担う若い感性に、どうぞご期待ください。

#01 劇団 二番目の庭「マシーナリービッツ」

大学の軽音楽サークル。歌って笑って羽目はずして…。音楽のある生活を描いた、庭型コントの最新版。

日時 4/16 (土) 14:00・18:00開演・17 (日) 14:00開演

会場 北九州芸術劇場・小劇場

●作・演出 藤本瑞樹
●出演 白石健一、河村裕子、水野慶子、葉山太司(飛ぶ劇場)
●料金 全席自由・日時指定1500円

発売中 Pコード 360-026



#02 飛ぶ劇場 オフシアター「タ暮れスーパー」

人間の些細な心情描写とテンポの良い台詞に定評のある鵜飼秋子による作・演出作品

日時 4/22 (金) 19:30開演・23 (土) 15:00・18:30開演

会場 北九州芸術劇場・小劇場

●作・演出 鵜飼秋子
●出演 内山ナオミ、寺田剛史、門司智美、木村健二、内田ゆみ
●料金 全席自由・日時指定1500円

発売中 Pコード 359-974 Lコード 87412



#03 のこされ劇場≡「Re:曖昧のかたまり」

センター試験前の予備校を舞台に、若者の葛藤を描いた秀作が、2年の時を経て生まれ変わる！

日時 4/29 (金) 18:30開演・30 (土) 14:30・18:30開演

会場 北九州芸術劇場・小劇場

●作 義経友紀 ●演出 市原幹也
●出演 森光佐、沖田みやこ、守田慎之介(演劇関係いすと校舎)、藤原達郎(飛ぶ劇場)、田原明日香(グロコロロマンススタイル)、松岡優子(劇団0相)ほか

●料金 全席自由・日時指定1500円 発売中 Pコード 360-272



開場はいずれも開演の30分前

●料金 全席自由・日時指定1500円 発売中 Pコード 360-272

北九州芸術劇場 提携公演 青年団第47回公演

「S 高原から」

演劇

新演出・新キャストでおくる、平田オリザの「生と死」

静かで淡々とした何気ない日常のひとコマから人生や社会を問いかける「青年団」。そんな彼らの舞台が「S 高原から」の再演で、「夏の砂の上」以来、2年ぶりの青年団北九州で公演となります。今回の舞台は高原のサナトリウム。静かな日常に確実に存在する「生と死」について、平田オリザが新たに見つめ直します。



撮影：青木司

日時 7/24 (日) 13:00開演 (12:30開場) 17:00開演 (16:30開場)

北九州芸術劇場 小劇場

●作・演出 平田オリザ
●出演 志賀廣太郎、たむらみずほ、辻美奈子、秋山健一ほか

●料金 全席自由・日時指定・整理番号付 一般 3,500円 大学・大学院生 2,000円 高校生以下 1,500円

一般発売 5/15 (日) Pコード 360-542 Lコード 88166

劇団青い鳥30周年記念公演

「シンデレラ ファイナル」

演劇

すべての女性必見！

本当の自分を創る勇気が持てます

女性だけの劇団「青い鳥」の30周年記念公演として、初演から20年を経て待望の再演が実現します。“シンデレラがシンデレラでなくなる＝誰かを待つのではなく本当の自分を実現させる”ためのドキドキワクワクの展開！そしてすべての女性にぜひ見て頂きたい作品です。



Fan Letter

美しくて面白くて、哲学的で、キュートで、切なくて…。シンデレラ同様、何かを探し待っていた少女の私にとって、この作品との出会いは衝撃的でした。品との出会いは衝撃的でした。あれから20年。ビデオテープが擦り切れる程、繰り返し見続けたこの作品に、再び出会えるなんて、夢のようです。(飛ぶ劇場・内山ナオミ)

日時 5/22 (日) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

●作 市望令
●演出 芹川藍
●出演 天光真弓、芹川藍、葛西佐紀、高彩裕子、近内仁子、渡辺なほみ、森本恵美

●特別出演 金利恵 (韓国舞踊家)

●料金 全席指定 3,500円

発売中 Pコード 358-679 Lコード 86285

日韓友情年2005記念事業

「その河をこえて、五月」

演劇

演劇人の才能が融合した日韓ダブル受賞作

日韓の気鋭・平田オリザ、金明和、李炳熾による、真の意味での文化交流を果たした秀作です。ソウルの語学学校の韓国人教師と家族、そして生徒たちが、河原でのピクニックを通して、言葉や文化、歴史の壁を乗り越え人間同士として向き合う姿を描きます。



撮影：谷古宇正彦

日時 6/11 (土) 18:00開演 (17:30開場) 12 (日) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

※日韓二ヶ国語上演・日本語字幕付き
※6/11 (土) 終演後アフタートークあり

●作 平田オリザ、金明和
●演出 李炳熾、平田オリザ
●出演 白星姫、李南熙、徐鉉詒、三田和代、小須田康人、佐藤誓、椿真由美ほか

●料金 全席指定 4,000円
一般発売 4/3 (日) Pコード 358-683 Lコード 86289

木の実ナナ主演

「おんなの落語」

小粋で元気が出る江戸前の新しいエンターテインメント！

演劇



日時 7/18 (祝・月) 14:00開演 (13:30開場) 19 (火) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

●作・演出 鈴木聡
●出演 木の実ナナ、陰山泰、植本潤、内田滋ほか
●企画・製作 アドリエン・ダンカン

●料金 全席指定 5,500円
一般発売 5/15 (日) Pコード 360-431 Lコード 88132

北九州芸術劇場提携公演 松竹大歌舞伎

「十一代目市川海老蔵襲名披露」公演

伝統芸能

歌舞伎はもとより、演劇やテレビで活躍している七代目市川新之助が、昨年5月十一代目市川海老蔵を襲名。今年の松竹大歌舞伎はその襲名披露として、源平竹引滝「実盛物語」や「お祭り」を上演します。

写真：松竹株式会社



市川海老蔵



市川團十郎

日時 9/8 (木) 14:00開演 (13:30開場) 18:00開演 (17:30開場)

北九州芸術劇場 大ホール

●出演 市川團十郎、新之助改め市川海老蔵ほか

●料金 全席指定 S席12,000円、A席8,000円、B席5,000円 ※前売・当日とも

一般発売 5/18 (水) Pコード 360-536 Lコード 88160

日韓友情年2005記念公演

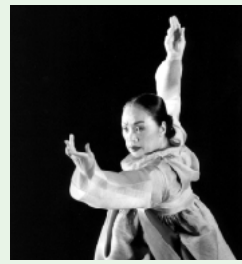
金梅子 創舞芸術院 舞踊公演

「沈清」-シムチョン-

舞踊

舞で聴く音、音で観る舞

日韓のダンス交流に長年貢献し、韓国舞踊の第一人者である金梅子(キム・メギヤ)率いる創舞(チャンム)芸術院が、日韓友情年記念におくる必見のダンス。北九州芸術劇場は日本ツアー初日とあって期待も高まります！沈清という女性の数奇な運命の物語を、伝統に根ざした高い技術と現代的なテーマ性で描きます。



日時 4/20 (水) 19:00開演 (18:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

●構成・演出・振付 金梅子
●出演 金梅子、金善美、チェ・ジョンほか 創舞会(舞踊) イ・ジヤラム、ソ・ジョンクム(ハンソリ) 金鶴容(鼓手)

●料金 全席指定 3,000円 発売中 Pコード 358-678 Lコード 86284

シティボーイズミックス PRESENTS

「メンタル三兄弟の恋」

コント

テレビでおなじみの大竹まこと、きたろう、斉木しげるのシティボーイズが、中村有志と女性5人のコント集団のろま会を迎え、観客を“生の笑い”に巻き込むプレミアム・コントライブ！九州初登場にして、ツアー最終地となる北九州公演に期待大です。



昨年公演より

日時 5/24 (火) 19:00開演 (18:30開場) 25 (水) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 大ホール

●出演 大竹まこと・きたろう・斉木しげる(シティボーイズ)、中村有志、のろま会(まろまい・ほくらえ・森桃子・仲瀬甲斐・ろまこ)

●演出 細川徹
●作 細川徹、坪田壘、シティボーイズ 中村有志

●音楽 金子隆博(BIG HORNS BEE)

●料金 全席指定 S席6,300円、A席5,300円 ※前売・当日とも

発売中 Pコード 358-680 Lコード 86287

北九州芸術劇場プロデュース

「ルルル ～破滅の微笑み～」

演劇

東京公演 世田谷パブリックシアター 4/8 (金)～17 (日) S席5,800円、A席4,800円 ※前売・当日とも 発売中

松本公演 まつもと市民芸術館 主ホール 4/23 (土)～24 (日) S席4,800円、A席3,800円 発売中

お問合せ ●世田谷パブリックシアター 03-5432-1526 0263-33-3800 http://www.setagaya-ac.or.jp/sept/

お問合せ ●まつもと市民芸術館 0263-33-3800 http://www.city.matsumoto.nagano.jp/mpac/

◆北九州芸術劇場と響ホールで行なわれる(財)北九州市芸術文化振興財団主催または共催の公演です。
◆チケットのお買い求め、お問合せについてはP13をご参照ください。
◆Pコードはチケットび、Lコードはローソクチケットでのご予約時に使用する番号です。
◆特に表記のない場合、当日券料金は掲載料金の500円増となります。
◆特に表記のない場合、未就学児童のご入場はお断りしています。託児サービスをご利用ください。
【有料・要予約 お問合せ0120-800-020(093-882-5063)】

チケット 財団主催・共催公演
チケットのお買い求めは…

お電話で
お電話でご予約後、店頭でお取りください。

チケットぴあ
TEL 0570-02-9999 (音声自動認識 10:00～23:30)
TEL 0570-02-9966 (Pコード予約 10:00～23:30)

ローソクチケット
TEL 0570-063-008 (Lコード予約 24時間)

窓口で
下記プレイガイドに直接お越しください。

北九州芸術劇場 プレイガイド リバーウォーク北九州5階
北九州市小倉北区室町1-1-11
チケット取扱い 10:00～19:00

お問合せ TEL 093-562-2655 (10:00～20:00)
(芸術文化情報センター)

響ホール (事務室) 北九州市八幡東区平野1-1-1
(国際村交流センター内)
チケット取扱い 9:00～17:00 ー一般発売初日のチケット発売は
10:00からです。
お問合せ TEL 093-662-4010 (9:00～17:00)

北九州市 芸術文化振興財団 レインボープラザ7階
北九州市八幡東区中央2-1-1
チケット取扱い 9:00～17:00 (土・日・祝休み)
お問合せ TEL 093-662-3025 (8:30～17:00)

チケットぴあ チケットぴあ店舗、ファミリーマート、
セブン-イレブン、サックス

お問合せ TEL 0570-02-9111 (10:00～21:00)
コンビニエンスストアをご利用の場合、子ども券のご購入は、お電話などで
ご予約後のお引き換えのみご利用頂けます。

ローソクチケット ローソン〈Loppi (ロッピー)〉、ダイエー店頭
お問合せ TEL 0570-000-403 (音声案内24時間)

インターネットで
下記サイトからお申込みください。

北九州芸術劇場 <http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/main.html>
北九州芸術劇場以外の会場の
公演チケットはお買い求め頂けません。

チケットぴあ <http://t.pia.co.jp/kyushu/>

公演によっては上記以外での取り扱いもございます。

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
＜お申込み・お問合せ＞
北九州芸術劇場 広報営業課 TEL 093-562-2520
●10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。

CHOICE ! **九州交響楽団** **音楽**
第38回北九州定期演奏会
＜地元演奏家との共演＞

地元演奏家と奏でるモーツァルト
北九州音楽協会会員の若手演奏家が九州交響楽団と共
演します。モーツ
ァルトの協奏曲
のほか、九州交
響楽団による交
響曲の演奏もあ
り、多彩なコンサ
ートが楽しめます。

日時 5/26 (木) 19:00開演 (18:00開場)

響ホール

- 出演 指揮:梅田俊明
オーケストラ:九州交響楽団 ピアノ:山田珠貴 フルート:榎本裕子
- 曲目 ピア協奏曲第24番ハ短調K.491/
W.A.モーツァルト (ソリスト:山田珠貴)
フルート協奏曲第1番ト長調K.313/
W.A.モーツァルト (ソリスト:榎本裕子) その他未定

●料金 全席自由 一般 3,500円、学生 1,500円

一般発売 4/18 (月) 予定

CHOICE ! **第29回 北九州少年少女合唱祭** **音楽**

みんなで広げるハーモニー♪
北九州市及び近郊の少年少女合唱団が一堂に会して、
日頃の活動の成果を発表しあいます。北九州の文化活動
の活性化を目指し、それぞれの技術の向上や、交流と親睦
を深める場としても貴重な合唱祭です。

日時 7/3 (日) 13:00開演 (12:30開場) (予定)

戸畑市民会館大ホール (ウェルとばた内)

- 出演 北九州少年少女合唱連盟所属団体 北九州アカデミー少年少女合唱団
(予定) 北九州市小倉少年少女合唱団 北九州少年合唱隊 北九州市少年少女合唱団
コルなかもじユニア 中津少年少女合唱団 直方少年少女合唱団
帆柱少年少女合唱団 門司少年少女合唱団 若松少年少女合唱団

●料金 無料

●問合せ (財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

音楽事業 年間ラインナップ 2005 SPRING - 2006 SPRING

5/14(土) 20(金)・21(土)	響ホールフェスティバル2005	10/21(金)	国際交流ウィークコンサート 和楽器体感コンサート ～雅楽から歌舞伎音楽まで～
5/26(木)	九州交響楽団 第38回北九州定期演奏会	12/7(水)	パイプオルガンコンサート
7/3(日)	第29回北九州少年少女合唱祭	12/9(金)	響シリーズ第3弾 ゲイリー・カー・コントラバス リサイタル
7/15(金)	響シリーズ第1弾 イタリア・オペラのタベ ～渡辺葉子を偲ぶ～	12/18(日)	北九州市少年少女合唱団 第31回定期演奏会
9/20(火)	響シリーズ第2弾 野平一郎と仲間たち	12月中旬	九州交響楽団 第九のタベ
10/7(金) ～11/22(火)	2005北九州国際音楽祭		

2005 響シリーズ第1弾 **音楽**
イタリア・オペラのタベ
～ソプラノ歌手渡辺葉子を偲ぶ～

**北九州市出身の歌手による
イタリア・オペラの名曲**

北九州市出身の2人の女
性歌手を中心に、前半は
出演者4人それぞれが得意
とするオペラの名曲を歌い、
後半は、北九州市出身で
世界的なソプラノ歌手であ
った故・渡辺葉子氏を偲び
彼女の得意とした歌劇
「蝶々夫人」をコンサート
形式で歌います。渡辺氏と
親交のあった人々をゲスト
に招いてのオペラのタベを
どうぞお楽しみ下さい。

日時 7/15 (金) 19:00開演 (18:00開場)

響ホール

- 出演 豊嶋起久子 (北九州市出身、ソプラノ)
手嶋真佐子 (北九州市出身、メゾ・ソプラノ)
村上敏明 (テノール)、牧野正人 (バリトン)
高橋直史 (ピアノ)
- ゲスト レナート・グリマルディ (故渡辺葉子氏夫)、
木之下晃 (音楽写真家)

●料金 指定 3,500円、一般自由 3,000円、学生自由 1,500円

一般発売 4月下旬

日時 8/27 (土) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 出演 仲道郁代 (ピアノ) ほか お芝居をする人たち
- 作・演出 内藤裕敬 (南河内万歳一座)

●料金 全席指定 一般 2,500円、学生 (小・高校生) 1,500円

一般発売 6/26 (日) Pコード 196-415 Lコード 88137

仲道郁代の **ハフォー**
「ゴメン!遊ばせクラシック」2005 **マンス**

**演劇と音楽のコラボレーションで
クラシックはもっと楽しくなる!**

2003年、北九州芸術劇場のオープニングラインナップを飾り
好評を博した本作が2年ぶりに帰ってきます。今回も演劇とピ
アノコンサートによる二部構成。芝居の作・演出を手がける
のは北九州とは馴染みの深い南河内万歳一座の座長・内
藤裕敬。ピアノはもちろん仲道郁代。今年はこの企画も10周
年で、パワーアップするかも? クラシックを楽しむための要素
がぎゅっと詰まった魅力ある舞台を、どうぞお見逃しなく。

日時 8/27 (土) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 山崎清介
- 出演 伊沢厩紀、山口雅義、間宮啓行、彩乃木崇之、
戸谷昌弘、山谷典子、大内めぐみ / 山崎清介

●料金 全席指定 一般 2,500円、学生 (小・高校生) 1,500円

一般発売 5/22 (日) Pコード 360-432 Lコード 88134

内藤裕敬 **仲道郁代**

日時 8/27 (土) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 山崎清介
- 出演 伊沢厩紀、山口雅義、間宮啓行、彩乃木崇之、
戸谷昌弘、山谷典子、大内めぐみ / 山崎清介

●料金 全席指定 一般 2,500円、学生 (小・高校生) 1,500円

一般発売 5/22 (日) Pコード 360-432 Lコード 88134

日時 8/27 (土) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 山崎清介
- 出演 伊沢厩紀、山口雅義、間宮啓行、彩乃木崇之、
戸谷昌弘、山谷典子、大内めぐみ / 山崎清介

●料金 全席指定 一般 2,500円、学生 (小・高校生) 1,500円

一般発売 5/22 (日) Pコード 360-432 Lコード 88134

CHOICE ! **合唱物語「わたしの青い鳥2005」**
に出演しませんか?

メーテルリンクの「青い鳥」を題材にした北九州芸術劇場製作の合唱物語。昨年は約100名が参加してとても素敵な作品になりました。現在出演者募集中です。歌うことが大好き!という方、お待ちしております!

- 練習日 / 5月20日 (金) 以降の金曜18:00～21:00、土曜13:00～17:00と本番
- 練習場所 / 北九州芸術劇場
- 応募条件 / 小学3年生以上の方ならどなたでも。ただし、毎回の稽古と本番日に必ず参加できる方。
- 応募方法 / 所定の応募用紙でご応募ください。
応募用紙は北九州芸術劇場 芸術文化情報センターほかで配布しています。
- 参加費 / 3,000円
- 応募締切 / 4月28日 (木) 必着
- お問合せ / 北九州芸術劇場 制作係 (黒崎・国好) TEL 093-562-2530

公演日 7/10 (日) **北九州芸術劇場 中劇場**

●料金 全席自由 大人 1,500円、子ども (3歳～中学生) 1,000円

一般発売 5/8 (日)

子どものためのシェイクスピアカンパニー **演劇**
「尺には尺を」

**今年も登場。
今度は「ちよびっと高学年。」らしい**

日時 7/24 (日) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 山崎清介
- 出演 伊沢厩紀、山口雅義、間宮啓行、彩乃木崇之、
戸谷昌弘、山谷典子、大内めぐみ / 山崎清介

●料金 全席指定 大人 3,500円、子ども (小・中学生) 2,000円

一般発売 5/22 (日) Pコード 360-432 Lコード 88134

日時 7/24 (日) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

- 作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 山崎清介
- 出演 伊沢厩紀、山口雅義、間宮啓行、彩乃木崇之、
戸谷昌弘、山谷典子、大内めぐみ / 山崎清介

●料金 全席指定 大人 3,500円、子ども (小・中学生) 2,000円

一般発売 5/22 (日) Pコード 360-432 Lコード 88134

日時 7/27 (水) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

一般発売 5/29 (日) Pコード 196-413 Lコード 88133

- 演出 吉澤耕一
- 企画 構成 能祖将夫
- 出演 佐山雅弘、波多雅子、
本多愛也、能祖将夫

●料金 全席指定 大人 2,500円
子ども (5歳～中学生) 1,500円

G2 produce Summer Special **演劇**
「おじいちゃんの夏」

**子どもと子どもの心を持った大人が、
子ども心を共有できる舞台**

劇中にギャグや笑いをふんだんに取り入れ、絶妙の
キャスティングで魅せるあのG2が、ファミリー企画と
して挑んだ作品です。本作のテーマは「家族・人生」。
人生を一番知っている一人の老人を主人公に、「人
の本当の幸せとは何か?」を、G2らしい笑いを織り
交ぜながら、やさしく語りかけてくれます。

日時 8/5 (金) 18:00開演 (17:30開場)
6 (土) 13:00開演 (12:30開場)
17:00開演 (16:30開場)
7 (日) 13:00開演 (12:30開場)

北九州芸術劇場 小劇場

- 作・演出 G2
- 出演 小須田康人、武藤晃子、廣川三憲、佐藤真弓、
高木珠里、及川直紀、小沢真珠 ほか
- アコーディオン演奏 佐藤史朗

●料金 全席自由 大人 3,000円、子ども (小・中学生) 1,500円

一般発売 6/5 (日) Pコード 860-433 Lコード 88136

日時 8/5 (金) 18:00開演 (17:30開場)
6 (土) 13:00開演 (12:30開場)
17:00開演 (16:30開場)
7 (日) 13:00開演 (12:30開場)

北九州芸術劇場 小劇場

- 作・演出 G2
- 出演 小須田康人、武藤晃子、廣川三憲、佐藤真弓、
高木珠里、及川直紀、小沢真珠 ほか
- アコーディオン演奏 佐藤史朗

●料金 全席自由 大人 3,000円、子ども (小・中学生) 1,500円

一般発売 6/5 (日) Pコード 860-433 Lコード 88136

「月猫えほん音楽会2005」

満月の夜、都会の片隅で開かれる
絵本とジャズの胸躍るライブ!
素敵な絵本の読み聞かせに、プロのジ
ャズ・テラリストの演奏とパントマイムが
融合された斬新で楽しい舞台「月猫
えほん音楽会」を今年も上演!!
リ
ピーターのみなさんお久しぶり! 初め
てはもろん、毎年もうもつと楽しい!
マニエスインテングで猫になリきれ
ば、大人から子どもまで、家族で楽し
める夢の時間の始まりです。さあ、猫
たちの秘密の集雲場にみんな集まれ!

日時 7/27 (水) 14:00開演 (13:30開場)

北九州芸術劇場 中劇場

一般発売 5/29 (日) Pコード 196-413 Lコード 88133

- 演出 吉澤耕一
- 企画 構成 能祖将夫
- 出演 佐山雅弘、波多雅子、
本多愛也、能祖将夫

●料金 全席指定 大人 2,500円
子ども (5歳～中学生) 1,500円



北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-11 リバーウォーク北九州6F

TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2526 (5F芸術文化情報センター)

http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

- 新幹線:新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
- 空港:北九州空港よりJR日豊本線下曾根駅経由、西小倉駅まで約25分
- JR:小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
- 乗用車:都市高速道路、小倉駅北ランプから車で5分
- 専用の駐車場はございません。リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか周辺の駐車場をご利用ください。
- 尚、北九州芸術劇場をご利用のお客様に、お得なリバーウォーク北九州割引(駐車券を劇場にて販売しています。
(第2パーキングではご利用いただけません。))



響ホール

HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内

TEL 093-662-4010 FAX 093-662-0100

http://www.kicpac.org/hibiki/

- JR:鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分。●バス:西本町・八幡駅前下車 徒歩約8分 / 市立八幡病院前下車徒歩約5分 / 国際村交流センター前下車徒歩約2分
- 乗用車:都市高速道路、大谷ランプから車で10分。

Relay Essay

つなぎあう言葉、響きあうところ



Serikawa Ai

芹川 藍

劇団青い鳥
「シンデレラファイナル」演出

「ロロロ変わる」「ロロロで意見が変わるのが、心強い。」心という字は、なかなかまとまらないもので子どもの頃、習字の時間にバラバラになって四苦八苦したものでした。

その「心」に本の楔をぶちこむと「心」になるらしい。

私たち劇団青い鳥は、決して心に楔をぶちこむことなく「必死」になることなく「ロロロ」ですが

まま、気がつくくと昨年で三十周年を迎えることができました。

今回上演する作品は今まで五十本あまり上演してきた中で、最もアンコールの声が多かったものです。

1982年の初演から22年。現在の私たちの想いを託して新たに創った舞台です。

初演当時、NHKで放映された劇場中継を、お風呂上りに裸のまま食い入るように見続けた高校生がいたという伝説の作品です。

物語は世界中の誰もが知っている「シンデレラ」。誰もが知っているはずなのに誰も知らない「シンデレラ」。なんの変哲もないアパートに住む哲子が姿を消した。哲子を探しにきた友人孝子が突然不思議なミステリーゾーンに巻き込まれる。その先にはシンデレラの世界が待っていた…。シンデレラが本当にほしかったものはないんだつたのだと。馬車やドレスが十二時になると元に戻るのに、どうしてもガラスの靴だけはそのままに

Profile

劇団 青い鳥創立メンバー。市堂令の一人。今回の「シンデレラファイナル」では作・演出も務める。99年からの桂木先生シリーズでは、その独特のキャラクターで主役の桂木先生を演じる。92年より独自のスタイルで、全国各地において「芹川藍の自己発見講座」「舞台創造塾」の講師を務める。

だるうっ。

青い鳥がその謎の答えを見つけた時、シンデレラはシンデレラでなくなる。そして、青い鳥はシンデレラにさよならする。それが「シンデレラファイナル」です。

「ロロロ」めぐるしく変わる場面、踊り、衣装の早変わりや「ロロロ」で心弾ませながら華やかに、愉快地に、美しく、力いっぱいお贈りできればと思っています。

十一年ぶりにお会いする北九州の皆様と新たな青い鳥の伝説が生まれますように…。

公演の詳細は
➡P11

劇団 青い鳥 1974年、女性ばかり6人で設立。以来、リーダーを置かず平等の責任の中で創作活動を続ける。その創作方法は「青い鳥方式」とも呼ばれ、80年代、90年代に演劇を志向した多くの人たちに影響を与える。ステージの最後に「一同礼!!」と全員で礼をすることから作・演出のペンネームを「市堂令」とした。自分たちが今感じていることを素直に表現することを常にテーマとし、特に女性たちの共感を得る。オリジナル作品は56作品。この30年間でさまざまな試行錯誤を繰り返し、現在は一人ひとりが劇団としての演劇活動の他にも自分自身の創作活動を行っている。2004年11月、30周年を迎えた。代表作は、「シンデレラ」「夏の思い出」「青い実をたべた」「ゆでたまご」など。

編集後記

ちょっとした思い込みにとらわれていたり、それが当たり前と決まっていたりのもったいない毎日。ふっと風穴を空けてくれた今回のインタビュー。目線を変えて、耳をすまして… そう、自分のなかの想像と創造のチカラを自覚めさせれば、ココロを湧き立てる何かがかっと近寄ってくるはず。まずはオススメ作品判定チャートで好奇心の方向をみつめてみてはいかがでしょうか。

※特に表記のない場合、本誌掲載情報は平成17年3月15日のものです。

ステージ通信 Q に関するお問合せは
(財)北九州市芸術文化振興財団 ☎93-562-2655